



「北海道地域防災マスター認定研修会」が開催されました

5月16日、シルバープラザで北海道地域防災マスター認定研修会が開催され、地域住民31名が参加しました。

研修会では、渡島総合振興局危機対策室や函館地方気象台の講師による進行のもと、地域防災リーダーの役割について学ぶとともに、避難所運営ゲーム「Dオはぐ」によるグループワークを通じて、地域防災について学びました。

参加者からは、「他の参加者との意見交換が有益で、新しい視点を得ることができた。研修会で得た知識を地域の防災活動に活かしたい。」といった声もあり、地域防災に取り組む意欲の高さがうかがえました。



ソフトバンク株式会社と「包括連携協定」を締結しました

6月22日、八雲町役場において、八雲町とソフトバンク株式会社による「包括連携協定」の締結式が行われました。

本協定は、八雲町とソフトバンク株式会社が相互に連携し、デジタル技術の活用を通じて業務の抜本的な効率化を図ることで、住民サービスの利便性を飛躍的に高めるとともに、持続可能な行政運営の実現を目的としています。

今後は、本協定に基づき、地域交通の確保や一次産業対策、子育て支援など、地域が抱えるさまざまな課題の解決を目指し、DXに関する包括的な連携体制の構築を進めてまいります。

